

News Release

親子で楽しみながら通学路を確認する資材『つうがくろ あんぜんMAP』を活用 「てい先生」とコラボした交通安全啓発動画を公開 ～親子で学ぶ通学路の交通安全～

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 村山 美彦）では、未就学児や小学生（低学年）の登下校中における交通安全啓発を目的に、親子で楽しみながら通学路を確認する資材『つうがくろ あんぜんMAP』を令和5年度より提供しています。

この度、育児アドバイザーである「てい先生」とコラボし、『つうがくろ あんぜんMAP』を活用した交通安全啓発動画を本日より公開いたしました。

■ 『つうがくろ あんぜんMAP』の概要

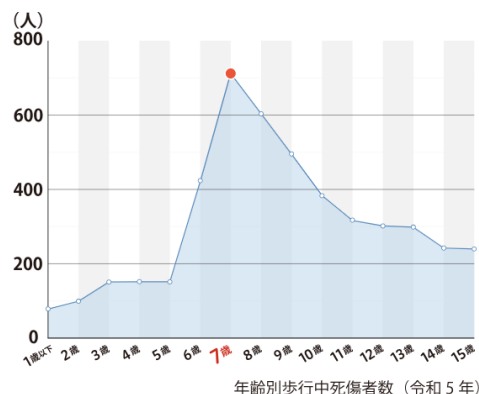
（公財）交通事故総合分析センターの資料によると、歩行中の交通事故死傷者数は小学校入学後の7歳児が最多となっています。また、警察庁の調査では、小学生の交通事故は4割以上が「登下校中」に発生していると報告されています。これらの背景には、小学校に入学すると、登下校や遊びなどの「ひとり行動」が増えることが要因として挙げられますが、「ひとり行動」が増える一方で、子どもたちの認知発達や知識が成熟していないため、交通事故に遭う可能性が高まります。

こうした状況を踏まえ、J A共済連では小学校の「入学前」に親子で楽しみながら、毎日歩く通学路の交通安全について確認し、話し合っていたくための資材として『つうがくろ あんぜんMAP』を制作し、令和5年度より特設WEBサイト『一緒につくろう！つうがくろ あんぜんMAP～毎日歩く“通学路”の安全を確かめよう！～』にて提供しています。

<詳細は下記ニュースリリースを参照>

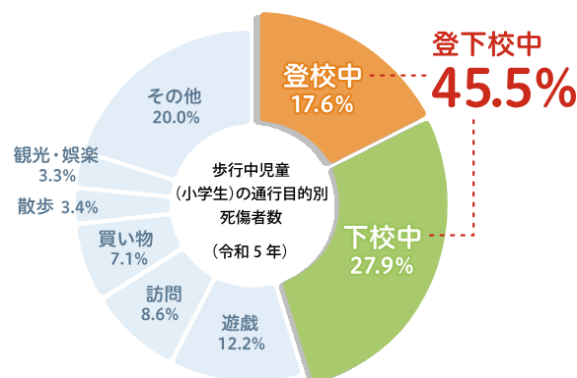
未就学児・小学校低学年向け『つうがくろ あんぜんMAP』を作成

URL: <https://www.ja-kyosai.or.jp/files/2024/202402-8.pdf>



出典：各歳別歩行中死傷者数の推移

（交通事故総合分析センター）より作成



出典：令和5年における交通事故の発生状況について（警察庁交通局）より作成

■ 「てい先生」×『つうがくろ あんぜんMAP』コラボ動画を公開

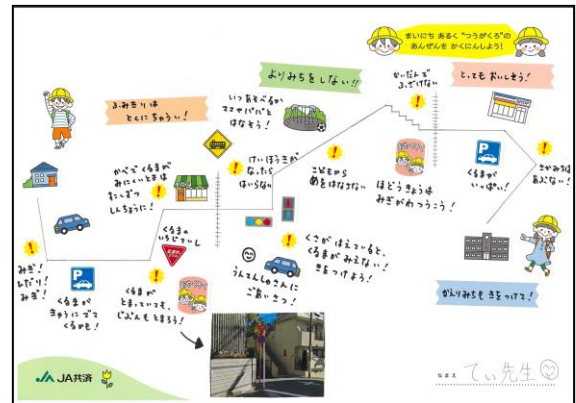
『つうがくろ あんぜんMAP』を活用した更なる交通安全啓発のため、育児アドバイザーでありファミリー層から絶大な支持を得る「てい先生」とコラボし、プロ目線での意見を交えながら『つうがくろ あんぜんMAP』を制作する動画を YouTube チャンネル「Human-ヒューマン-」にて本日公開しました。

コラボ動画では、てい先生と親子が通学路に見立てた道を実際に歩き、「見通しの悪い道」や「信号機がない横断歩道」等の危険な箇所を確認しながら『つうがくろ あんぜんMAP』を制作し、基本的な交通ルールと気を付けるポイントについて、てい先生が子供に向けてわかりやすく伝えるとともに、保護者に向けてのアドバイスも行っています。



【てい先生プロフィール】

現役の保育士でありながら、SNS の総フォロワー数が 200 万人を超えるインフルエンサーとして活躍。テレビをはじめとする数多くのメディアに出演し、「日本一有名な保育士」「カリスマ保育士」として紹介。著書は累計 70 万部を突破し、育児本カテゴリ 1 位を獲得。



【てい先生が制作した『つうがくろ あんぜんMAP』】

■ YouTubeチャンネル・特設WEBサイトURL

○YouTube チャンネル「Human-ヒューマン-」

URL : <https://youtu.be/WZLpGUZa96Q>

○特設 WEB サイト

『一緒につくろう！つうがくろ あんぜんMAP～毎日歩く“通学路”の安全を確かめよう！～』

URL : https://social.ja-kyosai.or.jp/anzen_map/

J A 共済連では、引き続き、安心・安全な地域社会づくりを目指して、様々な機会を通じて交通安全啓発活動に取り組んでまいります。

以上